お客様へ

⚠警告

点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電気店にご相談ください。

破損した器具を使用しない
器具のカバーが破損した場合、LEDユニットが露出した状態で使用しないでください。すぐに電源を切り、工事店へ修理を依頼してください。そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。

可燃物を近づけない
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。器具の上面が枯れ葉などで覆われないように定期的に清掃を行ってください。変形・変色・火災の原因になります。

分解・改造しない
器具の分解、改造及び、部品を追加変更したり塗装しないでください。落下・感電・変形・ 火災などの原因になります。

⚠注意

定期的に点検する
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。
数年に1回は専門家（工事店・電気店）による点検を実施してください。点検せずに長時間使用を続けますと、まれに、発煙・発火・感電などの原因になります。
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、
年間3,000時間点灯した場合。
（JIS C8105-1解説による）

器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない
器具が加熱し、火災、感電、落下の原因になります。

使用中・使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

光を直視しない
点灯時直視しないでください。目を痛める可能性があります。

使用上のご注意

●器具の近くでリモコン（コントローラ）を操作した場合、誤動作することがあります。器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
●器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。器具と音響製品を離してご使用ください。

ご使用に関するお知らせ

●LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
●表示が発光するスイッチに使用した場合、表示が暗くなったり点灯しないことがあります。
●照射面や照射距離が近い場合、光ムラが発生する場合があります。

お手入れ方法

●お手入れの際は必ず電源を切り、本体が冷えたことを確認してから行ってください。
●器具を清掃する際は、乾いた柔らかい布で拭きとるか、水で浸した柔らかい布をよく絞ってから拭いてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因になります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より３年間です。
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

■保証期間経過後の修理

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い求めの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源電圧・周波数）などによる故障および損傷
④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
⑦日本国以外での使用による故障および損傷

アイリスオーヤマ株式会社
〒980-8510 仙台市青葉区五橋２丁目１２番１号
ホームページ http://www.irisohyama.co.jp/
お問い合わせはお気軽にアイリスコールに
アイリスコール 受付時間 9:00～17:00
0120-311-564

091214-STS-STS-01
P101214-STS-MEN-01

ECOHiLUX エコハイルクス パワー POWER

共通取扱説明書
保管用

高天井用 LED照明 ダウンライト・専用電源　シリーズ共通

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書を必ずお読みになり、正しく安全にご使用ください。また本書は大切に保管してください。
この器具はECOHiLUX高天井用LED照明及び専用電源です。照明器具を一般の放電灯器具には取り付けないでください。
お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意

ここに示したご注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

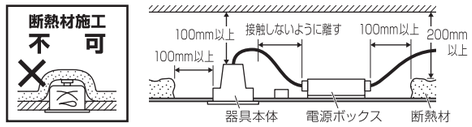
⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

図記号の意味
- してはいけない「禁止」内容
- しなければならない「強制」内容

施工者様へ

⚠警告

断熱材施工不可
断熱材、防音材をかぶせた状態で使用しないでください。火災の原因になります。設置の際は、器具と断熱材、防音材、造営材等と、図のような空間を設けて施工してください。



点灯異常の際は電源を切る
異常を感じたときは速やかに電源を切ってください。放電しますと火災・落下によるけがの原因になります。ご購入の販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。

施工は、電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規定に従い確実に行う
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因になります。

同梱の専用電源ユニットを使用する
この照明器具は高天井用LED灯器具です。必ず同梱の専用電源ユニットをお使いください。また、既設の放電灯安定器や、他社製のLED照明電源には取り付けないでください。誤って取り付けた場合、不点灯や器具破損、感電・火災の原因になります。

破損した器具を使用しない
器具が破損した状態での点灯は絶対にしないでください。落下、感電、火災などの原因になります。

可燃物を近づけない
器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものに近づけないでください。器具破損、火災の原因になります。

⚠注意

電源と器具の結線を確実に行う
電源の二次側はDC出力です。結線は電源銘板に表示してある通りに確実に行ってください。間違った結線は、破損や不点灯の原因になります。

定格電圧（100～242V）±6%内の電源電圧で使用する
器具に表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外の電圧で使用しないでください。間違って使用すると、LEDチップの短寿命、火災の原因になります。定格電圧は器具を取り付ける前に必ず確認してください。

接地（アース）工事を確実に行う
電源には接地工事が必要です。入力電圧が150V以上300V以下のものはD種（第3種）接地工事を「電気設備技術基準」に準じて施工してください。接地工事が不完全な場合は、感電の原因となります。

器具は下向きで使用する
器具を下向き以外で使用しないでください。落下による事故の原因になります。

電源を2台以上設置する際は間隔をあける
電源を2台以上並べて設置する場合には、相互の熱影響を防止するため、電源の幅以上の間隔をあけて通風に注意してください。電源を箱の中に収納する場合は、容量を十分大きくとり、かつ換気をして電源が過熱しないように注意してください。狭く周囲に空気が滞留し、熱がこもりやすい場所では、強制換気などを実施してください。過熱による器具故障、火災の原因になります。

適正温度・屋内で使用する
この器具は屋内専用、適正温度で使用するように設計しております。高温で使用すると火災の原因になります。屋外や雨の吹き込みを受ける場所、湿気・水気のある場所での使用は、湿気の進入による絶縁不良、感電の原因になります。

電源の出口線に力を加えない
出口線を持って電源を運搬しないでください。接続部での断線・絶縁不良・接触不良による発熱事故等の原因になります。

使用中・使用直後に触らない
点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らないでください。やけどの原因になります。

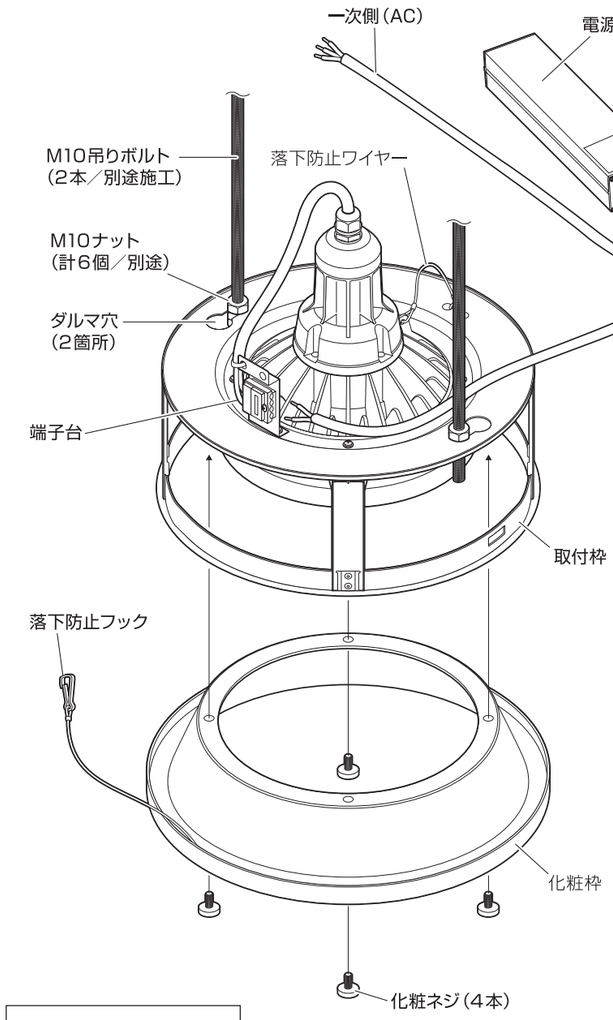
振動・腐食ガスの発生する場所に取り付けない
酸などの腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。器具の腐食や落下の原因になります。

粉塵・ガス・オイルミスト・虫の発生する場所に取り付けない
粉塵の多いところ、または引火性ガスのあるところでは使用しないでください。発火・発煙・発熱の原因になります。

お願い　●ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。

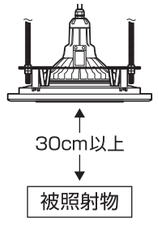
パーツリストと各部の名称

●組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることをお確かめください。
●表記以外の部材は梱包材です。

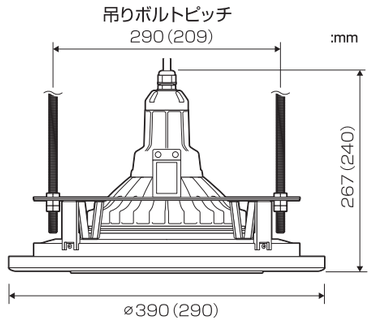


⚠照射距離について

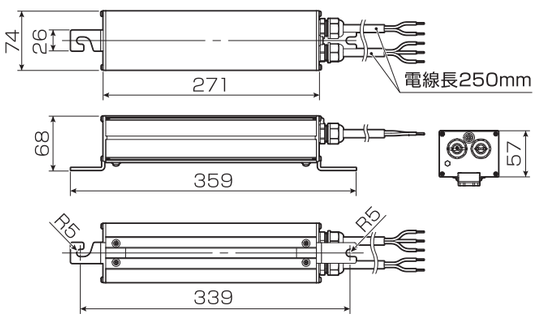
●照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射物との距離は30cm以上離してください。



器具　●（　）は、IRLDRDL105Nシリーズの寸法



電源　●全電源品番同サイズ



施工時に必要なもの

M10ナット×6個、
電工レンチ、
スリーブなど

⚠警告
落下防止ワイヤーを取り外して施工しないでください。

仕様

タイプ	ランプ色	配光角度	品番	定格電圧（V）	全光束（lm）	演色性（Ra）	色温度（K）	消費電力（W）	使用温度	設計寿命（時間）	質量(kg)	
											器具	電源
水銀灯250W代替	昼白色	60°	IRLDRDL105N-60	100～242	8,000	70	5000	105	-10℃～40℃	40,000	約2.6	約1.85
		90°	IRLDRDL105N-90		8,000							
		120°	IRLDRDL105N-120		7,300							
水銀灯400W代替		60°	IRLDRDL172N-60		14,400			172	-40℃～40℃	60,000	約4.5	
		90°	IRLDRDL172N-90		14,400							
		120°	IRLDRDL172N-120		13,200							

■製造：中国製
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

取り付け方

⚠警告　●器具の取り付けは取扱説明書に従い行う。
施工に不備があると、落下・感電・火災の原因になります。

1. 吊りボルトを設置する

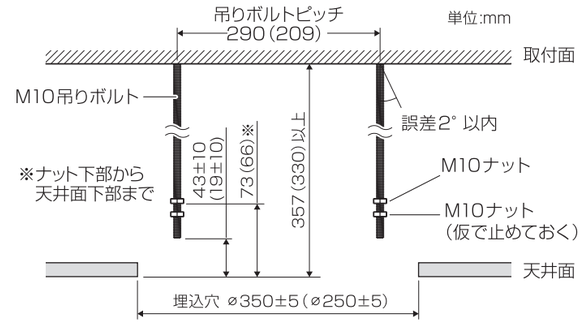
①天井に埋込穴を設け、吊りボルト（2本）を図の寸法で設置します。

②器具を取り付ける前にM10ナットを通しておきます。

※吊りボルトは別途準備してください。

⚠警告　吊りボルトは荷重に耐えられる面に取り付けてください。
落下による破損、事故の原因になります。

●（　）は、IRLDRDL105Nシリーズの寸法



2. 電源ユニットを取り付け、器具と接続する

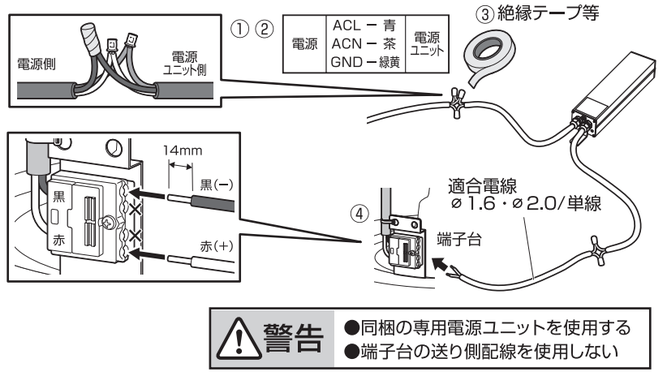
①電源設備の技術基準省令第7条に従い、電源ユニットの一次側電源線（茶・青）を電源に接続します。

②アース線（緑黄）を使用して第三種接地工事を確実に行ってください。

③接続部は絶縁テープ等で絶縁被覆処理を確実に施してください。

④二次側を器具の端子台に接続します。

⚠警告
●接続が不完全な場合、発熱・感電・火災の原因になります。
●アース工事は電気設備の技術基準に従い、確実に行ってください。不完全な場合は、感電・火災の原因になります。

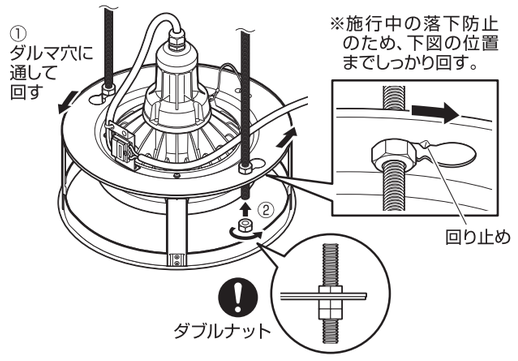


⚠警告
●同梱の専用電源ユニットを使用する
●端子台の送り側配線を使用しない

■管灯回路長さ
〈IRLDRDL105N-60,90,120〉の場合　⌀1.6単線使用時：25m　⌀2.0単線使用時：50m
〈IRLDRDL172N-60,90,120〉の場合　⌀2.0単線使用時：25m　⌀2.6単線使用時：50m

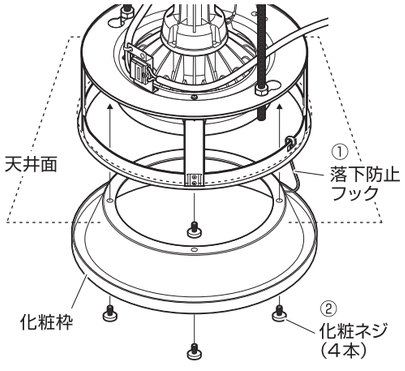
3. 器具を取り付ける

①吊りボルトを器具のダルマ穴に通して回します。
②M10ナットを締めて器具を固定します。（2箇所）
落下防止のため必ずダブルナットにしてください。



4. 化粧枠を取り付ける

①落下防止用フックを取付枠に取り付けます。
②化粧ネジ（4箇所）を回して、化粧枠を固定します。



口出し線向き	鉛直下方向	水平方向	電源横向き方向	上向き方向
⚠警告 電源取り付け向きに注意してください